

2. 設問毎のポイント

■ 北陸への来訪・居留意向

- ・北陸への来訪経験は、「何回か行ったことがある」が43.6%で最も高い。
- ・北陸への来訪意向は、「ぜひ行ってみたい」が39.7%、「まあ行ってみたい」と合わせると、77.3%と7割強となる。
- ・行ってみたい理由は、「温泉でゆったりくつろぐ」が最も多く75.8%。次いで「他の地域では味わえない食を堪能する」(58.9%)となる。
- ・北陸3県別の来訪意向は、「石川県」が最も多く76.9%であり、次いで「富山県」(55.4%)、「福井県」(44.6%)となる。
- ・北陸3県への居留意向は、「住んでみたい」「まあ住んでみたい」を合わせると、「富山県」(6.7%)、「石川県」(9.4%)、「福井県」(5.6%)となる。
- ・北陸3県別の居留意向理由は、3県とも「自然環境が良いため」が最も多い。

■ 北陸への定住条件・支援

- ・北陸への定住条件は、「安定した仕事」(66.5%)が最も多く、次いで「良好な住宅環境」(59.9%)、「病院などの医療機関の充実」(57.2%)となる。
- ・北陸への定住支援は、「職探しへの支援」(75.2%)が最も多く、ついで「定住に関する情報提供」(55.6%)、「住宅確保への支援」(54.8%)となる。

■ 北陸の各種資源の認知度および購買意向等

- ・福井県の各種資源への認知度は、「越前がに」(81.2%)、「東尋坊」(68.0%)などが高い。
- ・福井県の各種資源に対する訪問・購買意向は、「越前がに」(64.3%)、「東尋坊」(38.0%)などが高い。
- ・石川県の各種資源への認知度は、「兼六園」(83.8%)、「輪島塗」(78.9%)などが高い。
- ・石川県の各種資源に対する訪問・購買意向は、「兼六園」(55.4%)、「輪島朝市」(34.8%)などが高い。
- ・富山県の各種資源への認知度は、「立山黒部アルペンルート」(66.2%)、「ます寿司」(54.2%)などが高い。
- ・富山県の各種資源に対する訪問・購買意向は、「立山黒部アルペンルート」(53.2%)、「ます寿司」(34.3%)などが高い。